



外国出張報告書

平成 26 年 10 月 22 日

1. 出張国名 タイ
2. 出張月 平成 26 年 9 月～10 月
3. 出張目的 総合防除に関する調査研究及び研究打合せ：B

4. 成果の概要

共同研究機関であるタイ農業局コンケン畑作物研究センターおよびコンケン大学農学部とプロジェクト推進のための打ち合わせを行った。多用途型サトウキビ有望系統の収量性を調べるためのマルチサイト圃場試験および株出し増収のための栽培技術の検討を行っている株出し処理圃場試験の生育調査を行い、気象・土壌水分・地下水位のデータを回収した。

マルチサイト圃場試験における生育状況を確認したところ、株出し2回目の全ての圃場で、多用途型サトウキビ有望系統の生育は製糖用品種を上回っていた。

昨年株出し1回目の収穫調査では、タプラとチュンペーにおいて多用途型サトウキビ有望系統と製糖用品種の収量は同程度だったが、株出し2回目の今年の収穫調査では、多用途型サトウキビ有望系統と製糖用品種で収量に差がつくことが予想された。

マルチサイト圃場試験を行っている各所で報告会を開催した。

さらに、サトウキビ白葉病病原体検出法の改良とサトウキビ野生種における白葉病感染の有無の調査に関して打ち合わせた。